

課かい名	指令情報課
施策目標	災害情報を統括・管理し、あらゆる活動を支援する

基礎情報						平成26年度評価												
事務事業				対象 (顧客)	事業の 性質区分	指標・目標			実績					事後評価				
事業 No.	総括 フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動		決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動 指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)				
1	総	消防救急無線 再整備事業	平成28年5月 31日までに消 防救急無線のデ ジタル化へ移行 します	消防職 員・消 防団員	政策	消防救急デジタ ル無線整備完了	活動波実施設 計完了・共通 波基地局整備 (県で9局)	活動波整備完 了(基地局・署 所)工事管理委 託業務・共通 波基地局整備 (県で7局)	活動波整備 (占有部 分)・デジタ ル無線整備完 了(234 局)・運用開 始				140,691	233,096	業務計 画	共通波と 活動波の 整備を完 了する	A	共通波の基地局整備及び 活動波の基地局と移動局 の整備を完了することが できた。
1		消防救急無線 再整備事業 (共通波を県 下1ブロック 化)							消防救急デジタ ル無線基地局整 備(共通波)	整備状況	共通波基地 局の第三期 工事の完了 (県下7 局)	基地局7局 の整備が完 了	13,953		業務計 画			
1		消防救急無線 再整備事業 (市内活動 波)							消防救急デジタ ル無線活動波整 備(活動波)	整備状況	活動波整備 完了 (基地局・ 移動局)	基地局及び 移動局の整 備が完了	126,738		業務計 画			
2	総	消防緊急通信 指令システム 運用事務	消防緊急通信 指令システムを適 切に運用し、各 種災害に対して 有効な対応を図 る。	消防職 員・市 民	定例 定型	システム運用に 関する業務状況	365日安定運用 する。災害対 応件数 上昇 率4.85% 10,416 件	365日安定運用 する。災害対 応件数 上昇 率4.85% 10,467 件	366日安定運用 する。災害対 応件数 上昇 率4.85% 10,517 件							災害への 有効で円 滑対応が できた。	A	365日各種災害に適切 な対応を行い成果がでて いる。
2		消防緊急通信 指令システム 運用事務							消防緊急通信指 令システム等に 係る事務全般	各種災害の対 応	365日	365日 (災害対 応件数：1 3,557 件)						
3	総	消防緊急通信 指令システム 維持管理事業	消防緊急通信指 令システムの正 常な機能を維持 し、障害の発生 を未然に防止し て指令業務の円 滑な運用を図 る。	管轄 地域にお ける1 19番 通報者	政策	119番受信シ ステムの安定運 用	システム維持 管理 定期保 守点検1回 セキュリティ ソフト更新1 2回	システム維持 管理 定期保 守点検1回 セキュリティ ソフト更新1 2回	システム維持 管理 定期保 守点検1回 セキュリティ ソフト更新1 2回				92,405		業務計 画	指令シス テムの維 持管理を 適切に 行った。	A	指令システムの正常な機 能を維持し、障害の発生 を未然に防止でき成果が 出ている。

基礎情報		平成27年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組					広域連携に関する取組		今後の事業展開							
事務事業																							
事業No.	総括フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動		従事者数	予算内訳(千円)		業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善時期 (年度)	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	必要性				事業の方向性	予算の方向性	
			活動	活動量・サービス量		当該事務事業全体の予算額(合計)	活動ごとの予算額										①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性			
				活動指標の名称																			目標値
1	総	消防救急無線再整備事業			2.85		9,342		あり						可	共通波は県域の基地局を利用でき利便性向上、通信の強化を、活動波は寒川町と整備等の共同整備、利用で経費の削減を図る。	未	高	高	高	現状維持	維持	
1		消防救急無線再整備事業(共通波を県下1ブロック化)							あり	⑥市役所の変革	平成27年度までに消防救急無線のデジタル化の整備を完了する。	電波法関係審査基準の改正により平成28年5月31日までに消防救急無線のデジタル化に移行しなければならぬため実施する。	27	費用の低廉化を図るため県域1ブロックで整備を実施する。		県域にある基地局を利用できるため利便性が上がり通信の強化を図る。						維持	
1		消防救急無線再整備事業(市内活動波)	消防救急デジタル無線活動波整備(活動波)	整備状況			9,342		あり	⑥市役所の変革	平成27年度までに消防救急無線のデジタル化の整備を完了する。	電波法関係審査基準の改正により平成28年5月31日までに消防救急無線のデジタル化に移行しなければならぬため実施する。	27	寒川町と指令業務の共同運用実施の中で茅ヶ崎市が主体となり共同整備する。		寒川町と整備等の共同利用で単独整備時より経費を削減できる。						維持	
2	総	消防緊急通信指令システム運用事務			4.43				なし						可	寒川町と指令業務の共同運用を開始する。	未	高	高	高	拡大	予算なし	
2		消防緊急通信指令システム運用事務	消防緊急通信指令システム等に係る事務全般	各種災害の対応				366日														予算なし	
3	総	消防緊急通信指令システム維持管理事業			2.88		93,334		なし						可	寒川町と指令業務の共同運用を開始する。	未	高	高	高	拡大	維持	

課かい名	指令情報課
施策目標	災害情報を統括・管理し、あらゆる活動を支援する

基礎情報										平成26年度評価									
事務事業					指標・目標					実績				事後評価					
事業No.	総括フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の目的・成果 (第2次実施計画)	対象 (顧客)	事業の性質区分	名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動			決算内訳(千円)		業務計画	事業の指標の達成状況	26年度の取組に対する評価	事務事業の目的に対する取組の状況と成果の分析
							目標値				活動量・サービス量			当該事務事業全体の決算額(合計)	活動ごとの決算額				
							25年度	26年度	27年度		活動指標の名称	目標値	実績値						
3		消防緊急通信指令システム維持管理事業								システムの管理(委託料)	システム稼働日数	365日	365日		24,440	業務計画			
3		消防緊急通信指令システム維持管理事業								システムの維持(通信運搬費)	システム稼働日数	365日	365日		9,895	業務計画			
3		消防緊急通信指令システム維持管理事業								消耗品の交換に係る事務(消耗品費)	システム稼働日数	365日	365日		871	業務計画			
3		消防緊急通信指令システム維持管理事業								システムの修繕(修繕料)	システム稼働日数	365日	365日		889	業務計画			
3		消防緊急通信指令システム維持管理事業								気象観測装置機器の維持管理	システム稼働日数	365日	365日			業務計画			
3		消防緊急通信指令システム維持管理事業																	
3		消防緊急通信指令システム維持管理事業								消防緊急通信指令システムの維持(使用料及び賃借料)	指令システム運用状況	機器リースによる安定運用	365日		29,551	業務計画			
3		消防緊急通信指令システム維持管理事業								車両動態位置管理装置システムの維持(使用料及び賃借料)	指令システム運用状況	機器リースによる安定運用	365日		17,455	業務計画			
3		消防緊急通信指令システム維持管理事業								消防支援情報管理装置の維持(使用料及び賃借料)	指令システム運用状況	機器リースによる安定運用	365日		9,304	業務計画			

課かい名	指令情報課
施策目標	災害情報を統括・管理し、あらゆる活動を支援する

基礎情報										平成26年度評価								
事務事業				対象 (顧客)	事業の 性質区分	指標・目標			実績				事後評価					
事業 No.	総括 フラグ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)			名称	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動		決算内訳 (千円)		業務 計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対する 評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
							25年度	26年度	27年度		活動 指標の 名称	目標値	実績値	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)				
4	総	消防緊急通信 指令システム 移転整備事業	平成27年度、 市役所新庁舎の 防災機能を強化 することに伴い 通信指令機能が 移設することと なり、新たに消 防緊急通信指令 システムを構築 します。	管轄地 域にお ける1 19番 通報者	政策	移転整備進捗状 況	防災拠点機能 の検討調整 会議12回	防災拠点機能 の検討調整 会議12回	移転完了 会 議6回					業務 計画	移転に向 け関係部 局及び寒 川町と協 議を行っ た。	A	関係部局及び寒川町と協 議を重ね、消防緊急通信 指令システムの仕様書を 完成させ、工事請負契約 の締結に向けての準備作 業をすすめることができ た。	
4		消防緊急通信 指令システム 移転整備事業								システム移転に 関する関係部局 との調整及び寒 川町との共同運 用に係る協議	協議実施回数	11回	11回					
888	総	災害応急対策 活動	大地震など大規 模な災害が発生 した場合、迅速 な応急対策活動 を的確に実施で きるよう訓練等 を実施します。	市民等	定例定 型													
888		災害応急対策 事務								応急対策活動マ ニュアルの充実	マニュアルの 見直し	26年12 月	26年12 月					
888		災害応急対策 活動								応急対策業務の 実施手順の検証	行動手順書の 見直し	26年10 月	26年10 月					
888		災害応急対策 活動								所属職員の応急 対策業務の実施 手順の習熟	所属内での訓 練・研修実施	2回	2回					
888		災害応急対策 活動								統括調整部火災 防衛・救出救助 対策班の応急対 策活動の習熟	統括調整部火 災防衛・救出 救助対策班の 訓練・研修 等の実施	6回	6回					
888		災害応急対策 活動								災害時協定締結 先との連携強化	災害時による MICA無線の 受伝達訓練	1回	1回					

